

# 豊中で見える野鳥

Photo gallery

豊中では、多種類の野鳥が見られる服部緑地のほか、市内各所の身近な池や川にもさまざまな野鳥が訪れます。その一部をご紹介します。



## カワセミ

その美しい外観から「溪流の宝石」とも呼ばれるカワセミ。光の当たり具合で鮮やかな青や緑に見えます。(写真提供:杉田福松さん)

## 服部緑地



## アオバト

オリーブ色を基調とし、頭から胸にかけては黄色、くちばしは青という見事な彩り。海水を飲むという珍しい習性があります。(写真提供:杉田福松さん)

## オシドリ

鮮やかな色彩の羽毛をもつオスと、灰褐色のメスは一緒にいることが多く、オシドリ夫婦の名の由来となっています。(写真提供:杉田福松さん)



## 千里中央公園 (新千里東町)



## 赤坂下池 (柴原町)

## ツバメのねぐら

初夏に人家の軒先などで子育てをするツバメは、越冬のため南の国へ飛び立つ前に、数千から数万羽の仲間が河川敷のヨシ原などに集まり「ねぐら」をつくります。平成28年(2016年)現在、大阪府内で7か所しか確認されていないねぐらのひとつが豊中にあります。ツバメたちは、池に群生するヨシの穂や葉にとまり夜を過ごします。(写真提供:三宅史郎さん)



## 赤坂下池の ヨシ原

## 神崎川 (大島町)



## ユリカモメ

晩秋から冬にかけて越冬のために飛来する渡り鳥。神崎川に架かる鉄橋やフェンスで羽を休める姿が見られます。



## 千里川 (箕輪)

## ゴイサギ

その美しさと風格に、醍醐天皇が五位の位を授けたとされる故事が名前の由来です。



OSAKA-KANSAI/JAPAN  
EXPO2025

World Expo 2025  
Candidate